

6月 (定例)・臨時 教育委員会会議録

日 時	平成30年6月19日(火) 午前10時から
場 所	山梨市役所 3階 応接室
出席委員名	市川今朝則、三森智文・幡野勝彦・佐野千春・林正文
出 席 事務局員名	加々美修、望月好也、宮澤健一、古屋雅章
委員会書記	山崎公誌

議題及び議事の概要

○議事

(1) 6月議会について

教育長) 6月議会での質問内容(6議員・10項目)および答弁内容について説明。

委員) 給食費の滞納について、最終的に100パーセント徴収できているのか?また、滞納世帯の内容は?

学校教育課長) できていない。本来なら、すでに徴収権が喪失している滞納額については不能欠損処理を行うべきだが、今までそれを行わず繰越をしてきた。内容を精査したうえで、必要な時期に不能欠損処理を行う。また、過去には現場の教員が滞納整理を行っていたこともあったが、教員の多忙化が進む中で、教員の負担を強いることは困難なため、教育委員会職員による滞納整理を進めていきたい。滞納世帯については、ある程度固定化されている。

教育長) 生活保護世帯や準要保護世帯については、給食費相当分については支給がされているが、支給された金額が確実に給食費に充てられるよう、現在方法を検討している。

委員) まちコミメールについて、どの程度の範囲の方が利用しているのか?

指導主事) 学校ごとにメールの運営サイトに登録しており、基本的に児童・生徒のすべての世帯のメールアドレスを登録している。また、学校ごとの判断で同意をいただければ各地区の区長さんや公民館長さんなども登録をし、情報を提供している。

(2) 給食センター稼働に関する今後の予定について

学校教育課長) 今後の日程を説明。教育委員には竣工式および模擬給食会の参加をお願いしたい。また、配膳補助員の確保に向けて現在努力している。

教育長) 模擬給食については、市内のすべての保護者に参加を呼び掛けている。

委員) 夏休み中なので、模擬給食への子どもの参加希望があるかもしれないがどうか。

教育長) 模擬給食はあくまで保護者に新しい給食について知ってもらう場であるので、児童・生徒は対象外と考えている。ただし、保護者が参加の際、小さなお子さんを自宅に置いておけないなどの理由で幼児などを連れくる場合については、各学校で相談を受

けた中で受け入れを行う。

(3) 通学路の安全点検及び通学時の安全確保について

事務局) 資料に基づき説明。先に大阪北部で発生した地震による塀の倒壊死亡事故を受け、通学路点検調査に併せて倒壊の危険のあるブロック塀・家屋の確認および、児童生徒への地震などの際の適切な対応の指示についても先日各学校に依頼した。

委員) 後屋敷小学校プールに、大阪で倒壊したブロック塀と同じような形状の塀があり地域の人も心配している。

学校教育課長) すでに学校に現場の構造等の確認を指示したところである。

委員) 民間のお宅についてはどう扱うか?

学校教育課長) 教育委員会として、危険性のあるものの撤去は難しいので、まずは危険性のある塀や建築物に近寄らない指導をしていくことになる。

委員) 子ども 110 番の家については、設定から日も経過するなかで、子どもたちに十分認知されていないのではないか。また、在宅時間の長い退職者世帯が 110 番の家になっている例が多いと思うが、高齢化が進み子どもを助けるといったことが難しくなっているのではないか。制度ができて 20 年が経過しているので現状の再確認をお願いしたい。

(4) 学力向上フォローアップ事業について

指導主事) 資料に基づき説明。

委員) Q&A 資料が非常にわかりやすく、良いのではないか。多くの参加者が集まることを期待している。

(5) 市長の学校・園訪問について

学校教育課長) 市長が、市内の保育園・幼稚園・小中学校を訪問し、現場の多忙化など主にソフト面を中心に現場の声を聴くことを目的としている。

教育長) 忙しい中、市長に学校現場を見てもらうことは教育委員会としては、実にありがたいことである。予算面を含め、教育行政の推進には市長の理解が不可欠であるので、この機会に現場の声を市長にぶつけていただきたいと考えている。

委員) 市長の学校・園訪問は非常に大事な機会であり、また市長が直接現場に足を運ぶことは過去なかったことであるので、現場の熱意を十分伝えていただきたい。

教育長) 各学校・園において抱えている問題などを直接ぶつけるせっかくの機会であるので、有効に生かせるよう各学校にも対応を依頼する。

(6) 教科書採択について

事務局) 今年度は中学校の道徳の教科書が対象である。現在採択地区協議会を立ち上げ、その中に調査委員会が設置された。次回の定例教育委員会で採択について協議をいただき、山梨市として決定していく。

委員) 調査委員のメンバーはどのような人か?

事務局) 峡東地区内の校長1名・教頭1名・教諭6名の計8名が委員となっている。

委員) 数年前、全国で教科書会社からの働きかけが問題になったことがあったが、各委員には気を付けるように徹底してほしい。

学校教育課長) 現在、協議会の事務局は山梨市が担当している。また、調査委員は非公表となっているが、各委員も働きかけ問題については十分承知しているものと思う。

(7) 平成31年(平成30年度)成人式について

生涯学習課長) 会場について周知する必要があることから、今の段階で決定したい。例年市民会館で実施していたが、28年度は市民会館の耐震改修に伴い花かげホールで実施した。花かげホールの積極的な活用について意見もあったため、市民会館と花かげホールについて比較した結果、担当課としては市民会館で実施したいと考えている。また、写真撮影順や来賓、式典終了後のイベントについても現場の状況や他市の対応も踏まえる中で、現状通りの対応としたい。

委員) 現在、18歳成人が議論されているが、成人式についてはどうなるのか?

生涯学習課長) 今後国などで方向性が出たところで改めてお諮りしたい。

(8) 教育委員による公民館訪問について

生涯学習課長) 9月上旬の予定で検討しており、次回の定例教育委員会で正式な日程を報告したい。

(9) フードバンクこども支援プロジェクトについて

事務局) 資料に基づき説明。

(10) その他

次回 7月24日(火) 午前10時から

議決事項

○平成31年(平成30年度)成人式については市民会館で実施する。また、写真撮影順や来賓、式典後のイベントについては従来通りとする。

その他、会議において必要と認めた事項

○子ども 110 番の家について実態を再確認する。